

第191回(令和7年10月度)ウォーキング同好会の報告

豊かな自然に触れながら須々万の歴史と魅力が発見出来る「須々万ロマン」のウォーキングを天候にも恵まれた10月18日(土)に実施。このコースには田園風景の中を歩く平坦なコースで孟宗竹の突然変異といわれている「亀甲竹」、歴史を感じる「飛龍八幡宮」。この境内にある樹高が36mで国指定文化財の「大玉杉」、大内陣営と毛利元就が戦った沼城址等があります。

＜参考＞大玉杉 → ☆樹齢1200年以上の国指定文化財でこの「大玉杉」の大枝が4年2ヶ月前に折れる

＜参考＞須々万ロマンコース：☆第1回：2008年8月開催、☆第100回：2017年6月開催

- 10時00分：亀甲竹の自生地に向けて公民館前駐車場を出発。
- 10時30分：亀甲竹の自生地に到着後、須々万中学校正門入口を經由し、飛龍八幡宮方面に向けて出発。
- 11時00分：飛龍八幡宮の境内に到着。10分程度休憩後、保福寺方面に向けて出発。
- 11時40分：沼城橋、保福寺を經由し、市民センター別館に到着。
- 12時00分：市民センターの広場で昼食後、解散。

(本日の万歩計：8,600歩、参加者：7名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

A Y S A交流啓発・健康福祉部会

(ウォーキング同好会)世話人：長棟章



9時の気温:22℃



亀甲竹



集合場所



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中



参加者の皆様



飛龍八幡宮



参加者の皆様



参加者の皆様



大玉スギ



参加者の皆様



ウォーキング中



飛龍八幡の参道



沼城址方面

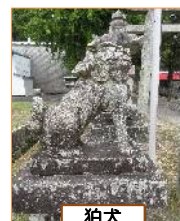


保福寺

＜参考＞：須々万ロマンコースの看板について

- 亀甲竹(キョウカク)：孟宗竹の突然変異で一節おきに交互に膨らんで亀甲模様になった竹。
- 沼城址：毛利元就の防長制圧において最大の激戦となったところがここ沼城の戦い。 ○保福寺：沼城・城主の菩提寺
- 飛龍八幡宮：南北朝時代の後円融天皇の時代(14世紀後半頃)に京都男山から降臨し社殿を建立したことに始まる。
- 大玉スギ：樹高34mの県内で最も大きい樹木。

次回(第192回)のウォーキングは、11月8日(土)に実施予定です



狛犬



狛犬